

3/31-4/6#16私たちの霊の食物、私たちの霊の岩、  
主の食卓の内容:CP1:I.出エジプト記16章の深遠  
な真理とは、神が私たちの食事を変えて、私たち  
に、父なる神によって送られた私たちの霊の食物、  
真のマナであるキリストを食物とるようにさせた  
ということです。それは、神の選ばれた民がキリス  
トによって生きるためです。1コリント10:3 そして、

みな同じ霊の食物を食べ、ヨハネ6:31 私たちの父  
祖は荒野でマナを食べました。『神は彼らに天か  
らパンを与えて食べさせられた』と書かれていると  
おりです。D. 私たちが継続的にキリストを享受する  
とき、私たちの唯一の食物(私たちの日ごとのマナ)  
としてのキリストの特徴は、新陳代謝的な造り変え  
を通して、私たちの特徴となり、キリストを大きく表  
現します:1. マナは奥義です。2. マナは長期間にわた  
る奇跡です。3. マナは天からです。4. マナは露と  
共に来ます。5. マナは朝に来ます。マナが朝来た  
という事実は、それが私たちに新しい開始を与える  
ことを示しています。地球は日ごとに地軸を回転さ  
せるので、毎日私たちは新しい開始、新しい転換  
を持ちます。...もし神が年ごとにマナを送られるな  
ら、私たちは生存することができないでしょう。...主  
に感謝します。彼はマナを日ごとに送られます。  
毎朝私たちは新しい開始を持つことができます。  
私たちの霊的経験において、私たちはこれらの日  
ごとの転換、これらの日ごとの新しい開始を必要と  
します。...夜、寝るとき、私は言います、「主よ、今  
夜、休んだ後、私は朝あなたと共に新しい開始を  
持つことを期待します」。新しい毎日のゆえに、あら  
ゆる新しい開始のゆえに、主を賛美します! マナは  
常に私たちにそのような新しい出発をもたらします。  
6. マナは小さいです。7. マナは細かいです。8. マナは  
丸いです。9. マナは白いです。10. マナは霜のよう  
です。11. マナはコエンドロの種のようにです。12. マナは固  
いです。13. マナの外観はブドウのようです。14. マ  
ナの味は新鮮な油のようです。15. マナの味は蜜  
を入れて作られた極薄のパンのようです。16. マナ  
は輪型の平らなパンを作るのに適しています。

証. 私は毎朝復興を実行し、日々主を食べることで  
一日を開始しなければ、ビジネスライフにおいて  
日々勝利を経験することができないことを証します。  
働き始めると毎日が忙しく、日々が戦いでした。あ  
る時は、目を覚ましていなかったため、反応できず、  
反対すべき案件を見逃してしまいました。また別  
の時は、静かに見守るべき時に、余計なことを発  
言してしまい、窮地に陥ってしまいました。私はこの  
ような失敗を度々経験してから、ビジネスライフが  
サタンに敵対した霊的な戦いであることを理解し

始めました。霊的戦いにおいて、毎日主を食べ少  
しずつ成長する必要を痛感しました。私は一週間  
の内、1、2日朝毎の復興を実行しそこなっても、  
週毎に5、6日は実行しているので、大きな問題は  
ないと考えていました。しかし、サタンは毎朝復興  
を実行していない、その1、2日を狙って私を攻撃し  
てきました。結果として、私のビジネスライフは、サ  
タンにかき回され、大混乱の中にありました。私は、  
「一週間の7日、一月の31日、一年の365日の  
毎日、朝毎の復興を実行しなければ、サタンに  
敵対して、しっかり立ち、霊的な戦いを戦い抜く  
ことはできない」との結論に至りました。その後、私  
は主の恵みに頼り、毎朝、先ず15分を使って、主  
の御名を呼び求め、主の御言葉を祈り読み、祈り  
主と交わり、主に触れ、養われ、復興されることを  
徹底して行うようにしました。そうすると、サタンから  
の攻撃が減ったのではなく、サタンからの攻撃を正  
しく対処できるようになり、自分の失敗から来る大  
混乱に巻き込まれ、消耗しきることは激減しまし  
た。毎朝復興が日々勝利の生活をもたらしました。

リー兄弟は、「その日どんなに失敗していても、  
夜寝ると、次の朝、新たな日が始まります」と言  
われました。私たちに24時間毎に新たな開始が  
あることを感謝します。私は、日常生活が霊的戦  
いであることを理解し、朝起きたら、先ず主の御  
名と御言葉をもって、主に触れ、養われ、復興さ  
れることを実行しています。そうすれば、日中主と  
の交わりの中で、日々勝利の生活を送ることがで  
きます。霊的な戦いにおいて、「毎朝復興」の実  
行は私にとって極めて重要です。ハレルヤ、「毎  
朝復興、日々勝利」! 詩23:5 あなたは私の前に  
私の敵の前で、宴席を設け、私の頭に油を塗っ  
てください。私の杯は満ちあふれています。

祈り. おお主イエスよ、キリストは私の霊的食  
物です。毎朝新鮮な主を食べ、新しい開始を持ち、  
力づけられ、勉強において、仕事において、家  
庭生活において、主の勝利を経験します。

CP2:II. キリストは十字架につけられ、ご自身の民に  
ついて来る霊の岩となりました。このついて来る岩  
は、命を与える霊としての復活したキリストです。  
彼は常に召会と共にいて、命の水を彼の信者たち  
に供給します。1コリント10:4 みな同じ霊の飲み物  
を飲みました。すなわち彼らは、彼らについて来た  
霊の岩から飲んだのです。そしてその岩はキリス  
トです。A. 神の民の間の問題は、命の霊を予表する  
水に欠けることによって引き起こされることがあり  
得ます。神の民は、命の霊に欠けているときはい  
つも、問題を持ちます。神の民がその霊をあふれ

るばかりに持っているとき、彼らの間の問題、また神との問題は、解決されます。民20:8「杖を取り、集団を集め、あなたとあなたの兄弟アロンは、彼らの目の前で岩に語って、水を出させなさい。こうしてあなたは、彼らのために岩から水を出させ、集団と家畜に飲むものを与えなければならない」。

**B**キリストは十字架につけられ、その霊は与えられたのですから、キリストが再び十字架につけられる必要はありません。すなわち、その岩を再び打って、生ける水を流れさせる必要はありません。神のエコノミーにおいて、キリストが十字架につけられるのは、ただ一度だけであるべきです。私たちは十字架につけられたキリストから生ける水を受けるために、ただ「杖を取り、そして「岩に語る」必要があるだけです。杖を取ることは、キリストの死の中で彼と一体となって、キリストの死を私たち自身と私たちの状況に適用することです。岩に語るとは、打たれた岩としてのキリストに対して直接、言葉を語ることであり、その霊がすでに与えられているという事実に基づいて、命の霊を私たちに与えてくださるよう彼に求めることです。私たちは、キリストの死を私たち自身に適用し、その霊を私たちに与えてくださるよう信仰の中でキリストに求めるなら、生ける霊を命の満ちあふれる供給として受けます。

**証**全時間訓練を卒業してから、少しは気が休まるかなと思っていましたが、毎日何らかの奉仕、または集会や福音、訪問などがあって、召会生活はとても忙しいです。時には一日ベッドに横たわって休みたいたいと思ったり、この世によって引き寄せられてしまったりしたこともあります。朝起きた時に、すぐに自己が出てきて消極的になってしましますが、そのような時にはまず主の名を呼んで、そして主に正直に祈ります、「主よ、今日も一日あなたに捧げます。私をさらに引き寄せてください。私は今とても嫌な気持ちなので、あなたの供給が必要です」。このように主に祈ることを通して、また団体の朝ごとの復興や朝のライフスタディ通読で主の言葉にあずかることを通して、不思議と内側の消極的なものは消え去り、供給され、力づけられます。そして、自分から進んで、喜んで奉仕や集会などにあずかることができ感謝します。

**CP3:III.**キリストは主の食卓の内容として、神の新約エコノミーの実際です。1コリント10:16 私たちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血の交わりではありませんか？ 私たちがさくパン、それはキリストの体の交わりではありませんか？ 17 一つパンであるからには、私たちは数が多くても一つからだなのです。それは、私たちがみなこの一つパン

にあずかるからです。**A**主の食卓の強調点は、主の血の交わりと主の体の交わり、主にあずかること、交わりの中で相互に主を享受することです：**1**主がご自身を私たちに与えてくださったのは、私たちが、私たちの宴席としての彼にあずかり、彼を食べ飲みすることによって彼を享受するためです。キリストは、私たちの宴席、すなわち良き地の産物の実際となるために、手順を経なければなりませんでした。**2**主イエスは、「パンを取り、それを祝福してさき、弟子たちに与えて言われた、『取って食べなさい。これは私の体である』(マタイ26:26)。私たちがキリストの個人的な体を象徴するパンに共にあずかる時、それは私たちの中へと入って来て、私たちを一つパンにします。このパンはキリストの団体的なからだを表徴します。一方でパンは、十字架上で私たちのために与えられた主の物質の体を表徴しており、それは彼の命を私たちへと分け与えるためです。もう一方で、パンは主の奥義的なからだを表徴しています。それは、イエス・キリストの復活を通して再生された多くの肢体で構成されており、三一の神の命をもって生かされ、三一の神との有機的な結合の中へともたらされました。ですから、パンは主がご自身の物質の体をほふられて、彼の奥義的なからだを生み出されるためであることを示します。**3**主イエスは杯を取り、感謝をささげて、それを彼らに与えて言いました、「みな、それから飲みなさい。これは、多くの人に罪の赦しを得させるために、注ぎ出される私の契約の血である」(27,28)。杯は、キリストの血によって制定された新しい契約、あるいは契約書であり、私たちが神から受ける分け前を証します。キリストの血は、新しい契約、さらにまさった契約を制定し、それは彼の復活の後、新しい遺言となりました。キリストが十字架上で流された血は契約となり、この契約は、杯、分け前となりました。それは祝福としての神ご自身であり、私たちの享受のためです。この契約の中で、神は私たちに、赦し、命、救い、また霊的で、天的で、神聖なすべての祝福を与えられます。

**祈り**おお主イエスよ、あなたは主の食卓の内容として、神の新約エコノミーの実際です。あなたの個人的な体を象徴するパンに共にあずかる時、私たちはキリストの一つのからだ、一つパンとなります。杯は、キリストの血によって制定された新しい契約であり、私たちが神から受ける分け前、祝福の杯です。毎週主日の主の食卓を尊び、主が来られるまで喜んで参加します。